



長坂谷公園 汗かき通信



★ vol.20 新年の準備 ★

こんにちは。クリスマスが過ぎすっかり年末モードに突入です。今年も残すところわずかとなりました。今年中にやらなきゃいけないことはかたずけてから新年を迎えたいところです…
このところ寒波の影響か気温も低くなってきています。公園では霜柱が立ち、バックヤードのバケツの水が凍ってしまうなどいよいよ冬本番といったところでしょうか。体調管理にも気を付けながら過ごしていきたいですね。
さて、今回の汗かき通信では、年末に行った「ミニ門松づくり」を中心にご紹介したいと思います。

～ミニ門松を作って新年を迎えよう～

12/27(月)にミニ門松づくりを実施しました。このイベントをはじめて3年目ですが、非常に人気のイベントです。今年は昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、午前と午後の2部制での開催となり合計8組の皆様にご参加いただきました。

門松の材料は、当団体「緑とコミュニティーグループ」が管理する横浜市内の公園で採取したものです。モウソウチクは今川公園、マダケは長坂谷公園、クロマツは神の木公園、センリョウは常盤公園で採取しました。

この門松づくりは竹を切ることからスタートします。慣れないノコギリを使い竹を切っていきます。普通の木材とは違い、最初の切り出しは滑ってしまうため参加者の皆さんは苦労していましたが、徐々に慣れてきていました。中心となる竹を立て周りに松をつめていきます。単純な作業ですが、この作業で門松の印象も変わってきます。センリョウを添えて最後に飾り結びをして完成です。皆さん思い思いの門松ができました。お正月飾りとして玄関などに飾っていただくと嬉しいです。来年度も実施したいと思っています。皆様のご参加お待ちしております。



タケの切り出しの様子



完成したミニ門松

～落ち葉プールの設置～

落ち葉のシーズンとなり、園内は落ち葉でいっぱいになります。近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけしています。落ち葉シーズン中は毎日落ち葉かきに追われる日々です。公園としては毎日清掃の手間がある上に処分費もバカになりません。そこで、今回初の試みとして、長坂谷公園のプレイ広場に落ち葉プールを設置してみました。落ち葉プールで子どもたちが遊ぶことによって落ち葉が粉々になります。その粉々になった落ち葉を回収し、バックヤードにある堆肥置き場に戻します。時間が経つとその粉々になった落ち葉は堆肥へと生まれ変わり、公園の花壇の肥料として役立ちます。子どもたちは楽しく遊び、落ち葉の処分費が削減され、さらには花壇の肥料に生まれ変わる。こんないいこと尽くしな循環型の落ち葉サイクルを目指していきたいと思っています。

落ち葉プールを設置するとすぐに、子どもたちは楽しそうに遊んでいました。土日は特にたくさんの方に遊ばれているのが見受けられます。落ち葉プール内で物を無くさないようくれぐれもお気を付けください。落ち葉プールは年内28日まで設置予定です。気になった方はプレイ広場に足を運んでみてくださいね。



落ち葉プール



落ち葉プールの様子

★今後のイベント★

3月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日) 野球場冬季開場サービス
1/17(月)9:00より整理券配布、10:00より予約抽選を行います。(本年度は先着順ではありません)

※新型コロナウイルス感染拡大によりイベントが中止となる場合がございます。
詳しいイベントの日程、詳細などは公園の掲示板やHPなどでも紹介していますのでご覧ください。



～年末年始のお知らせ～

本年も長坂谷公園をご利用いただきありがとうございました。
長坂谷公園管理事務所は12/29(水)～1/3(月)までお休みとなります。公園及び屋外トイレは通常通りご利用になれます。ご不便をおかけしますがご理解ご協力をお願いいたします。



よいお年をカブ!

長坂谷公園 ☎045-934-5045
指定管理者 緑とコミュニティーグループ
<https://nagasakadanikouen.exblog.jp/>



Vol.21は1月下旬ごろを予定しています。